

# 学校教育だより

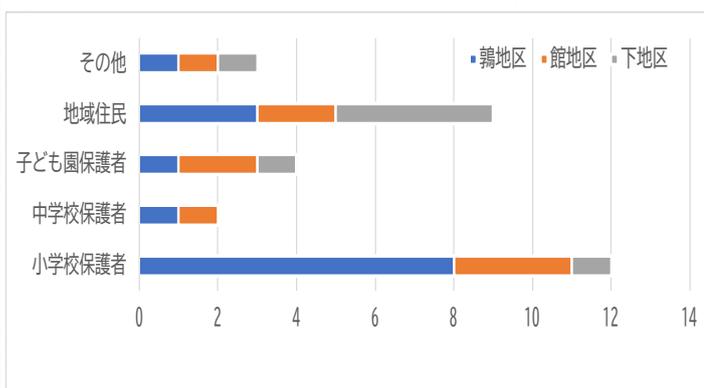


## 学校教育の在り方に関する説明会集計結果

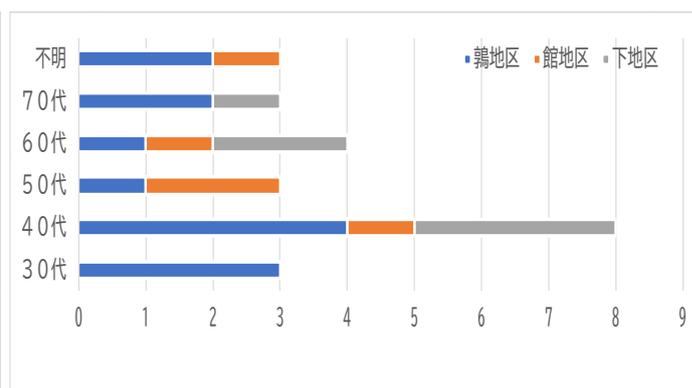
8月21日（月）に鶉地区、22日（火）に館地区、25日（金）に下地区で行われた「学校教育の在り方に関する地域説明会」のアンケート結果です。

鶉地区 説明会参加者16名 アンケート回答13名 / 館地区 説明会参加者10名 アンケート回答6名  
 下地区 説明会参加者10名 アンケート回答6名 3日間合計25名

アンケート回答者



アンケート回答年代



### 質問1 説明会の内容について

説明の内容がわかりやすく、イメージがつかめて小中一貫校に賛成との意見が多くありました。統合に向けて厚小との交流の頻度をもっと上げてほしいという意見、岩内町の義務教育学校は素晴らしかったの、厚沢部町も早くそのようにしてほしいというご意見、館小も一緒に足並みをそろえて統合してもいいのではないかという意見、今後もこのような場をつくってほしいという意見がありました。

### 質問2 令和10年度開設を計画している義務教育学校について

ぜひ進めてほしいという意見を数多くいただきました。説明の内容を多くの人に聞いてもらいたいとの意見、地域の方も使えるような複合施設にしてほしいという意見、最近の暑さに早期に対応してほしいという意見、学校のほかに築50年近く経つ地域のセンターも新しくしてほしいという意見、メリット・デメリットをもう少し知りたい、数十億円の費用の予算措置はどうするのかという質問もありました。

### 質問3 その他、学校教育の今後について

厚沢部町は「教育の町」とうたえるようにしてほしい、鶉小統合までにスムーズに移行できるよう学年に関係なく交流回数を増やしてほしい、子ども園との連携と発達段階にあわせた手厚い教育をしてほしい、子供の意見も反映してほしい、現場の先生方の意見も聞きたい、地域理解をしてもらいながら進めてほしい等の意見、要望がありました。

# 学校教育の在り方に関するパブリックコメント集計結果

9月1日（金）～9月18日（月）に行ったアンケートの集計結果です。教育委員会では、今後も継続して地域説明会、学校説明会等を行っていく予定です。

実施期間 令和5年9月1日（金）～18日（月）

実施方法 次の3つの方法を併用して実施

(1) 学校教育だよりにアンケート添付（1571戸配付） (2) 学校教育だよりQRコードデジタルアンケート

(3) 厚沢部町公式ホームページアンケートリンクでデジタルアンケート

アンケート回数 合計23件（内訳 アナログ(1)9件 デジタル(2)+(3)15件）

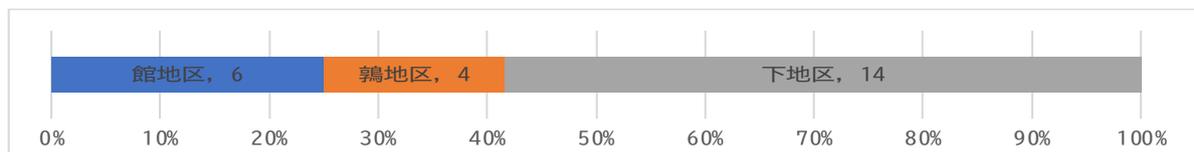
アンケート回収率 **1.5%**

**回収率が低いため、今後も継続して説明会等を行います。**

## アンケート回答年代



## アンケート回答居住区



## 質問1 現在の教育で不十分・不安と思うこと

公営塾と学校の連携が不十分・支援学級の先生不足・校舎の老朽化・児童生徒の減少による教育活動の幅が狭さ・習い事の少なさ・子供たちの競争心・社会教育との連携不足・保護者コミュニティの不足・冷房設備・中学生の荷物の多さ・教員の負担

## 質問2 義務教育学校開設するという計画について

「小学校と中学校には役割があり、子どもの成長に必要である」というご意見、「支援学級の生徒へのケア」が必要というご意見、「カリキュラムの作成や新校舎の建設の財源」等の課題についてのご意見をいただきました。小中一貫教育について、慎重に議論を進めていく必要があります。

## 質問3 社会教育施設との一体化について

「町内の公的建物の老朽化への対応」をすべきという意見、「多機能性や地域住民との交流の場としての役割」、「災害時の避難場所としての機能」を重視すべきとの意見がある一方、「学校と異なる施設」とするのは子供たちの社会環境が減少するという意見もあり、地域の文化やビジョンを育む場がどうあるべきかの議論が必要です。

## 質問4 義務教育学校を開校した場合に不安なこと

「行政主導の暴挙」との意見、「教員の質」「学校施設の充実」「交通手段」等への配慮についての意見、「制服指定は必要ない」との意見、「教育費の負担」「教育委員会との連携」の重要性、「環境の変化」「学力競争への懸念」等の意見がありました。

## 質問5 その他、現時点での考えについて

「楽しく通える学校」「特色のある教育活動や施設の整備」に関する期待、「建設費の抑制や跡地の活用」についての意見、「送迎バスの提供や教育の在り方」についての懸念、「統合のスケジュールやPTAの役割についての説明」を求める意見、「義務教育設立反対」の意見、「教育の問題に関するデータ」に関する意見、「学校の改革を促す」意見、「新規雇用や労働者の問題」に関する意見、「建設場所や施設の詳細」を早急に示してほしいという意見がありました。

## 今月の主な教育活動

### 北海道シェイクアウト

防災の日にちなみ、厚沢部中学校では防災対策の強化を図ることを目的としたシェイクアウト訓練を行いました。今回の訓練は大地震の後に津波が来ると想定でした。北海道内の訓練参加者は合計99,048名だそうです。



### 小学校3校合同宿泊研修(小5)

8月31日(木)～9月1日(金)に町内の小学校5年生23名が3校合同の宿泊研修に行ってきました。30℃を超える真夏日であることが予想されたため、熱中症対策として、訪問先を冷房設備のある施設に変更する中、参加者全員が仲間と共に明るく元気に研修を深めてきました。



## 各種北海道大会

### 卓球部 (9/2 釧路市)

男子個人	上田 怜	1回戦	札幌・月寒中	0-3	負
女子個人	由利 美月葉	1回戦	釧路・景雲中	3-2	勝
		2回線	札幌・卓球ラボミソノ	0-3	負
	川口 優悠	2回線	十勝・幕別中	0-3	負



## 厚沢部小職業体験(小2)

厚沢部小2年生15人が地元食材を使ったおにぎりや伝統料理を提供する飲食店で働く体験をしました。

その様子はNHKのサイト(右のQRコード)でご覧になれます。



NHKサイトより引用

## 教職員研修

厚沢部町ICT教育推進委員会では教職員の授業力等の向上を目的として、教職員研修を定期的に行っています。



### 【教員対象ICTスキル研修(9月7日)】

厚沢部中の鳥海教諭を講師として、クラウド型のオンライン学習ツールの授業における活用法について研修しました。ICTを使って、生徒の主体的な学び・協動的な学びを推進することを目的としています。



### 【ICT教育セミナー(9月10日)】

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化PTリーダーの武藤久慶氏をお招きし、これからの教育のトレンド、なぜGIGAスクール構想の取組が必要かについての理論研修と全国の先進事例について研修しました。

## 10月小中学校行事

- 3日(火) 檜山中体連駅伝大会
- 9日(月) スポーツの日
- 14日(土) 各小学校前日登校
- 15日(日) 各小学校学習発表会
- 16日(月) 各小学校振替休業①

- 17日(火) 各小学校振替休業②
- 20日(金) 小学5年生中学校登校
- 21日(土) 厚中前日登校
- 22日(日) 光翔祭
- 23日(月) 厚沢部中振替休業①
- 24日(火) 厚沢部中振替休業②